

HPE CLOUD VOLUMES BLOCK

クラウドストレージソリューション



新機能

- このパンデミックの状況下で企業をサポートするため、ヒューレット・パカード エンタープライズでは、HPE Cloud Volumesのプロモーションオファーをお客様に提供しています。
<https://cloudvolumes.hpe.com> (英語) にあるリソースリンクで詳細をご確認ください。
- Cloud Volumes Blockサービスに使用できるバンドルSKUは、通常価格のSKUからさらに30%割引された価格となっています。
- これらのSKUは、HPE Primera、HPE 3PAR、HPE StoreOnce、HPE Nimble Storage、HPE Nimble Storage dHCI、CommvaultまたはVeeam Softwareのほか、HPE SimpliVityの対象アプライアンスと併せて購入できます。
- 前払いクレジットSKUの購入時にボーナスクレジットが付与されるため、お客様は最大20%割引され

概要

HPE Cloud Volumesなら、迅速に目標を達成できます。HPE Cloud Volumes Blockは、Amazon Web Services™、Google Cloud Platform、Microsoft® Azure™でのアプリケーションの実行をサポートする、エンタープライズグレードのマルチクラウド ストレージサービスです。簡単に使用できるうえ、エンタープライズグレードの信頼性とアプリケーションで必要とされる機能も備えたクラウドストレージです。簡単にデータを移動できる設計となっており、ロックインを伴うことなくパブリッククラウドとデータセンター間で自由にデータを移動することが可能です。HPE InfoSightを活用すれば、データの保存場所にかかわらず、スタック全体をグローバルに可視化して有益な情報を得ることができます。また、HPE Nimble StorageのオンプレミスアレイからHPE Cloud Volumesにネイティブでボリュームを移動することが可能です。クラウドへのデータの移行やディザスタリカバリに必要なレプリケーション機能を搭載しており、クラウド間でデータを移動することなく、AWS、GCP、またはAzureで実行されているVMとボリュームを接続できます。

た価格で購入できます。

機能

エンタープライズグレードのマルチクラウドストレージ

HPE Cloud Volumes Blockは、ストレージの信頼性と可用性を確実に向上させ、ネイティブのクラウドブロックストレージの数百万倍の耐久性を実現します。

インスタントスナップショットバックアップとクローンを使用して迅速にバックアップできるため、コピーをすばやく作成しデータを頻繁に保護できます。

256ビットの詳細な暗号化に基づく強力なセキュリティで、クラウド内のすべてのデータボリュームを確実に保護します。

必要な場所にデータを配置する

HPE Cloud Volumes Block with Cloud On-Rampのサポートによってクラウドへの移行が容易になり、データの迅速な取り込みも可能となるため、時間のかかる手動の移行作業を回避できます。

データを移行することなく、複数のパブリッククラウドを使用できます。HPE Cloud Volumes Blockでは、ベンダーロックインや大規模データの移行コストを回避できます。

データセンターをクラウド対応にパブリッククラウドでもデータセンターでも、必要な場所に簡単にデータを移行できます。

サプライズのない環境へクラウドの内部を見通す

HPE Cloud Volumes Blockでは、クラウドとデータセンターの両方を確認でき、広範囲にわたるデータの可視化が可能になります。

HPE InfoSight予測分析機能がスタック全体で問題を予測して回避し、データ配置とリソース利用に関する有益な情報を提供することで、計画外のコスト発生を回避しつつ削減可能なコストを特定できます。



追加の技術情報、使用可能なモデルとオプションについては、QuickSpecsを参照してください

HPE POINTNEXT SERVICES

HPE Pointnext Servicesは、テクノロジーと専門知識を結集して、お客様のビジネスを前進させ、将来への備えを支援します。

HPE Pointnext Servicesの各種運用サービス

HPE Pointnext Tech Careは、製品に特化した専門家への迅速なアクセス、AI主導のデジタルエクスペリエンス、一般的な技術指導を提供し、継続的なイノベーションを可能にします。より迅速な対応と、より大きな価値を提供するために、ITサポートをゼロから再構築しました。単なる故障の修理とは一線を画しており、より優れた方法を常に探し続けることで、HPE Pointnext Tech Careはビジネス目標の達成にお客様が集中できるようサポートいたします。

HPE Pointnext Complete Careは、総合的なアプローチでIT環境全体を最適化する、エッジからクラウドまでのモジュール式IT環境サービスであり、顧客中心の個人化されたエクスペリエンスを通して、同意されたIT成果とビジネス目標を達成します。これらのサービスはすべて、HPE Pointnext Servicesの専門家チームが担当いたします。

HPE統合およびパフォーマンスサービスでは、個々のニーズ、ワークロード、テクノロジーに基づいたサービスメニューにより、製品ライフサイクルのどの段階でもお客様がユーザーエクスペリエンスをカスタマイズできるようサポートします。

- アドバイス、設計、変革
- 展開
- 統合と移行
- 運用と改善
- 金融サービス
- GreenLake管理サービス
- 廃棄とサニタイズ
- ITトレーニングと自己啓発

その他の関連サービス

HPE Education Servicesは、デジタルトランスフォーメーションに必要なスキルを伸ばそうとしている従業員の皆様の包括的なサービスで支援します。ご不明な点やサポートオプションの詳細については、HPEの営業担当者または認定チャネルパートナーまでお問い合わせください。

Defective Media Retentionは、不具合によってHPEが交換したディスクまたは対象となるSSD/フラッシュドライブを保持できるオプションサービスです。

HPE GREENLAKE

HPE GreenLakeは、IT-as-a-Service市場をリードするHPEのソリューションです。統合型運用モデルにより、データセンター、マルチクラウド、エッジなどの場所を問わず、アプリケーションやデータをハイブリッドクラウドで利用できます。HPE GreenLakeでは、パブリッククラウドサービスとオンプレミス ワークロードに対応するインフラストラクチャの両立を、完全管理型の従量制課金モデルで実現します。

ITファイナンス ソリューションなどその他のサービスについては、[こちら](#)をご覧ください。

適切な購入決定を行います。プリセールスのスペシャリストにお問い合わせください。

今すぐチャット

今すぐ共有
アップデートを入手

Hewlett Packard
Enterprise

© Copyright 2022 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

部品/部材: HPEは、保証対象のハードウェア製品の保守に必要な、HPEがサポートする交換用部品および部材を提供します。

メーカーの操作マニュアル、製品のQuickSpecs、または製品のテクニカルデータシートに記載された、サポートされている最大ライフタイム、最大使用限度、またはその両方に達した部品およびコンポーネントは、このサービスでは提供、修理、または交換されません。

AmazonおよびAmazon Web Servicesは、米国およびその他の国におけるAmazonの商標、登録商標、またはトレードドレスです。Azure™は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。Microsoft®は、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。Google Cloudは、Google LLCの商標です。

画像は実際の製品と異なる場合があります。
[PSN1013033921JPJA](#), August, 2022.